

「向こう三軒両隣」

三島市議会議員
岡田美喜子

あしあと

- 7/1 社会を明るくする運動街頭宣伝
- 7/6 恵明学園たなばた祭り
- 7/7 きすなづくりトーク（北小）
- 7/8 笹原山中バイパス1号トンネル安全祈願祭（来賓）
- 7/10 富士山登山道開山式（来賓）
- 7/16 箱根町・三島市議員勉強会（ジオパーク）
- 7/18 都市経営セミナー「人口減少時代のまちづくりとFMの展望」
- 7/20 大宮町二丁目納涼祭
- 7/23 芹沢病院納涼祭
- 7/26 富士見台夏祭り
- 7/31 静岡県市町議会議員研修会
- 8/1 地域行政懇談会
- 8/2 徳倉盆踊り大会・光ヶ丘夏祭り
- 8/3 豊岡武士市政報告会
- 8/5 三島市発達障害療育支援専門講座
- 8/15 平和都市推進運動街頭啓発活動・三島夏まつり開会式
三島せせらぎミニミニ水力発電コンテスト（実行委員）
- 8/16 三嶋大社例祭
- 8/17 三嶋大社崇敬会大祭・農兵節パレード参加
- 8/20 北小学校区安全安心連絡会
- 8/24 街中だがりや楽校開催
- 8/26 自治会懇談会
- 8/31 三島市総合防災訓練
- 9/6 東レアローズカップ大会・楽寿園保育園祭り（ボランティア）
- 9/9～9/30 三島市議会9月定例会（H25 決算委員会）
- 9/20 北小学校運動会
- 9/23 ロックミュージカル「ハムレット」出演
- 9/27 北中学校「飛翼祭」体育の部 など

その他の活動

【役 職】

- 経済建設委員長
- 三島土地開発公社 理事
- 三島市国民健康保険運営協議会 委員
- 三島市、伊豆市及び伊豆の国市電算センター協議会運営委員
- 議会だより編集委員
- 北小学校区体育振興会 顧問

【その他の参加団体と活動】

- 三島商工会議所女性部
- 三島倫理法人会会員
- 三島地区更生保護女性会
- 三島市バレーボール協会 一般副部長
- 崇敬会会員
- NPO 法人地域活性スクランブルフォーラム 教育部会長
- 東部 MICE 振興議員ネットワーク
- 日本ペタンクブール連盟静岡支部（J P B F）
- 三島ワイズメンズクラブ CS・BF 委員長
- 「発達障害の支援を考える」議員連盟

あいさつ運動（吉町田神川橋横断歩道 毎日 7:10～7:55）

Facebook mikiko.okada.140@facebook.com



ごあいさつ

暑かった夏がようやく終わり、さわやかな秋風が感じられるようになりました。

毎年、小中学生の夏休み期間中はあいさつ運動をお休みさせていただいていましたが、今年は、近所の小学生に誘われ、市民体育館で毎日行われているラジオ体操に参加しました。ラジオ体操後は小学生の列に並んでラジオ体操カードにスタンプを押してもらい、期間中 22 個のスタンプは結構達成感があります。ご褒美のノートもうれしいものです。お陰様で充実した一ヶ月となりました。

さて、今年の夏は、全国各地で豪雨による災害が発生し、特に広島市で発生した大規模な土砂災害は、私たちの水害に対する意識に改めて警鐘を鳴らす大惨事となりました。

そこで、今回の9月議会では土砂災害危険箇所への対応や風水害・土砂災害に対する質疑・提言を行いました。

みなさまの声に真摯に耳を傾け、今後も、しっかり市政に届けてまいります。

初心忘れることなく「安心して次世代までも住み続けられるまちづくり」を目指します。

報告・お知らせ

北中学校改築について…

北中学校の南校舎は市内公共施設（教育施設）の中で最も古い建物（昭和33年）です。そこで、教育的ニーズに則した教育施設のあり方やファシリティマネジメントの観点等、平成23年6月から4回にわたり議会で一般質問してきました。その間、北中学校PTA関係者からも要望書が提出され、耐力度調査、可能性調査が行われました。

南校舎の改築に向け、北中学校PTA関係者に説明会が開かれます。

座談会の開催について…

後援会では、勉強会や座談会の開催を予定しています。行政や地域のことなど、「どこに相談したらよいかわからない」という声を多く頂き、みなさんと話し合う機会を作りたいと思います。詳しくは、お問い合わせください。



三島市議会9月定例会、一般質問の概要です

1、豪雨に対する災害対策について

三島市の風水害・土砂災害の対応について伺う。

① 昨年、危機管理体制の強化として「台風等に備えたタイムラインの作成と市民への周知」を要望した。進捗状況は。

（答）風水害時の自治体の共通の課題として、避難判断に迷う、空振りを心配して避難勧告の発令が遅れるなどが挙げられる。

国土交通省では昨年の伊豆大島の土砂災害による被害を踏まえ、タイムライン（事前防災行動計画）の試行版の運用を開始した。三島市も本年7月10日の台風8号の接近に合せ、計画的な風水害対応を図るため、タイムラインを作成し、時系列で実施すべき対策を具体化した体制を確立し対応した。

② 土砂災害危険箇所について

③ 土砂災害危険区域の避難行動に対する伝達や自治会への対応について

（答）土砂災害危険区域該当の43自治体に「土砂災害・浸水想定区域避難行動連絡票」の提出をお願いし、連絡体制を確立中であり、7回の地元説明会を行っていく。

④ 沢地川上流地域の管理、保全について

（答）市民体育館東側、大場川合流地点から上流2800mが静岡県、その上流1000mが三島市、さらに上流は河川名のない公団上の水路である。川の流れを阻害するものの除去を県に要望し、三島市においても適正な管理を実施し川の保全に努める。

⑤ 沢地川の土石流発生の危険性について

（答）三島市内には土砂災害危険箇所の土石流危険渓流として23箇所が指定されているが、沢地川中央部に土石流危険渓流及び土石流危険区域指定箇所がある。渓流本線でなく、砂防堰堤も建設済みであることから土石流発生の危険性は低い。しかし、沢地川沿線には急傾斜地崩壊危険箇所も数箇所あり、がけ崩れなどによる河道閉塞をもたらす、土石流を引起す可能性もあるので適正な維持に努める。



2、自主防災会の更なる強化に向けた行政の取組み
更なる防災減災を目指して、避難行動要支援者への対応について伺う。

① 自治体と民生委員の協力体制の構築について

（答）今年5月と7月に初めてとなる自治会連合会正副委員長と民生委員児童委員協議会の理事の方々との合同役員会議を開催した。

災害時に、自治会の防災組織の方々と民生委員が協力・連携して避難支援活動を行うための「避難行動要支援者の支援活動マニュアル」を作成した。

今後、6地区で開催される自治会連合会地区役員会に福祉総務課・危機管理課職員、該当地域の民生委員の方々にも参加をお願いし説明を行っていく。

② 災害時の民生委員の役割について

災害発生時は、避難所開設への協力、民生委員間の連携を図るための委員同士の安否確認・情報伝達。避難所設置後は、避難所で避難行動要支援者の安否確認・避難状況の確認や、避難者の生活課題等への調整役・助言者として避難所運営に参加していただき、相談窓口などを設置して具体的支援につないでいただく役割。仮設住宅に移行後も、継続的な安否確認として高齢者等の心身の状態の把握や、見守り活動等の孤立防止活動も重要な役割。

まずは、民生委員ご自身の身の安全と、ご家族の安全確保を優先していただくことが大切。

③ 民生委員の地区割りについて

（答）県が示す基準は、人口10万人以上の三島市では170世帯から360世帯ごとに一人の割合で配置することになっている。現在、民生委員は197人で数字の上では基準を満たしている。

しかし、地域によっては民生委員の仕事を担える方を推薦することが難しい自治会・町内会もあり、隣接する町内の方が担当している場合もある。援助を必要とする住民が多い地域など、偏りがある場合は協議会と相談しながら受け持ち世帯にかかわらず見直しを行い、民生委員が活動しやすい環境づくりに努める。

3、特別支援教育の推進における就学相談・就学先決定のあり方について

